

その注文ちょっと待って！ 定期購入かも！

送料無料

初回
90% OFF

なくなり次第終了します

初回 **500円**

今すぐ購入する

-
-
- 5回の継続がお約束のコースになります
- 5回の合計金額は20,500円(税込)
- 中途解約は差額を請求させていただきます
-
-
-

特集 消費者トラブルにご用心	2
J R 烏山線の利用者増加！	6
小・中学生が議員を体験！	8
市職員給与のあらまし	9
まちかどリポート	13
お知らせ	14
みんなの自慢の1枚・小埜のひまわり畑	16

あなたは本当に大丈夫？

消費者トラブルにご用心

近年、インターネットやスマートフォン
急速な普及やSNS(ソーシャルネットワーキング
サービス)の利用などにより、消費者を取り巻
く環境は大きく変化し、消費者トラブルも複
雑化・多様化しています。

令和6年版の消費者白書によると、昨年1
年間に全国の消費生活センターなどに寄せら
れた相談件数は、およそ91万件で、このうち
SNSが関係する相談は8万404件と過去
最多を更新しました。年代別で見ると中高年
からの相談が増加しています。「自分は大き
夫」と思っている、悪い業者の巧妙な手口
に乗せられ、知らないうちにトラブルに巻き
込まれてしまうかもしれません。

今回の特集では、消費者トラブルの相談窓
口である那須烏山市消費生活センターや、そ
こに寄せられる相談事例とその対処法などを
紹介します。

トラブルにあわないために、いま一度冷静
に考え直してみませんか。

令和5年度 那須烏山市消費生活センターに寄せられた相談

相談件数は **174件**

令和5年度消費生活センターに寄せられた相談は174件で、前年度の201件と比較すると27件の減少となりました。しかし、依然として相談件数は多い状況となっています。

相談が多い事例

- 定期購入トラブル…事例1
- フィッシング詐欺…事例2
- 情報商材トラブル…事例3

年代別の相談件数

相談状況について
詳細はこちらから



年代	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	合計
件数	2	14	15	25	30	38	46	4	174

年代別相談件数は70歳以上の46件（全体の26.4%）が最も多く、次いで60歳代の38件（全体の21.8%）で、高齢者からの相談が全体の約5割を占めています。

！ 相談事例と対処法

全国的にもトラブルが多いものなので注意しましょう！

事例1

複数回購入が条件の
定期購入トラブル



インターネット通販で「初回無料」「お試し価格」の広告を見て、1回だけのお試しのつもりで購入したら、複数回の商品購入が条件となる定期購入の契約で、高額な料金を請求された。

事例2

個人情報を搾取する
フィッシング詐欺^{※1}



実在する事業者をかたるメールが届き、書かれていたURLをクリックして、記載されていた指示どおりにIDやパスワード、クレジットカード番号などを入力したところ、カードが不正利用された。

※1 実在する事業者を装った偽のサイト（フィッシングサイト）を利用して、個人情報を不正に取得する行為。

事例3

副業や投資に関する
情報商材^{※2}トラブル



高額収入を得る方法を教えると強調されたSNS広告を見て情報商材を購入後、広告にはなかった高額なサポート契約を勧誘され、「お金がない」と断ると、そのまま借金の申請を誘導された。

※2 インターネットの通信販売などで、副業や投資などで高額収入を得るためのノウハウなどとして販売されている情報。



注文前に 内容を再確認！

インターネット通販で申し込む際は、最終確認画面で商品の内容や取引条件・解約条件などを慎重に確認しましょう。なお、誤認させる表示により申し込みをした消費者は、契約を取り消せる場合があります。



URLは安易に アクセスしない！

メールやSMSなどに記載されたURLはフィッシングサイトにつながる可能性があるため安易にアクセスせず、万が一アクセスしてしまった場合は、カード情報などの個人情報を絶対に入力しないようにしましょう。



稼げる、 もうかるはワナ！

高額な契約を勧誘されたり、話が違ふと思ったら、きっぱりと断りましょう。「簡単に稼げる」「もうかる」ことを強調する広告をうのみにせず、高額決済や借金をしてまで契約しないようにしましょう。

少しでも「あやしいな」「おかしいな」と思ったらご相談ください／

那須烏山市消費生活センター ☎0287-83-1014

消費生活センターでは、商品や契約のトラブルや困りごとの相談、そのほか消費生活に関わる質問を受け付け、皆さんと共に考えながら解決のためのお手伝いをします。

相談は無料で、秘密は守られます。ぜひ、気軽にご相談ください。

相談日 | 月曜日～金曜日(祝日および年末年始の休日を除く)

相談時間 | 午前9時～正午、午後1時～4時30分

相談場所 | 商工観光課内(烏山庁舎1階5番窓口)

相談方法 | 対面、電話、メール

相談できる人 | 市内在住の個人の消費者

メール相談は
こちらから



土・日曜日、祝日の
相談はこちらまで

消費者ホットライン

局番なしの

188

「いやあ！」

相談したらどんなことをしてくれるの？

問題解決のための助言・情報提供

クーリング・オフの手続き方法や消費生活に関する情報などを提供します。



契約トラブルのあっせん

相談者自身での解決が困難な相談の場合、トラブル解決のためのあっせん^{*3}を行います。

^{*3} 消費生活センターが消費者と事業者の間に入り、双方の意見を聞くなどして話し合いにより解決を図ること。

購入した製品の欠陥・事故の相談

食品や製品による事故の相談を受け付け、関係機関へ報告します。



多重債務問題の相談

債務の状況を整理し、弁護士や行政書士などを紹介します。

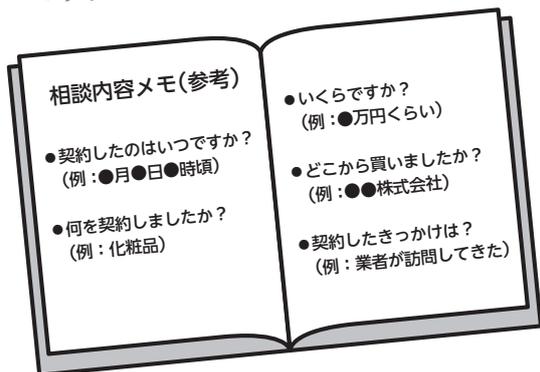


相談するときのポイント



相談内容を整理しておきましょう

契約日や契約内容、契約時の状況などを思い出して、メモにまとめておくと問題点を見つけやすいです。



関係書類を手元に用意しましょう

業者の名刺やチラシ、契約書、見積書、領収書、メモなど業者が残したものはすべて保管し、手元に用意したうえで相談するとスムーズに進みます。



できるだけ本人が相談しましょう

契約時の状況を正確に把握し、本人の意向を確認するためにも、できるだけ契約した本人が相談してください。どうしても本人が相談できない場合は、本人の承諾を得たうえで消費生活センターに相談してください。

消費者啓発事業をご活用ください！

寸劇による出前講座



申し込みは
こちらから

栃木県消費生活リーダー連絡協議会那須烏山支部では、悪質商法などによる消費者被害を未然に防ぐために、その手口と対処法を寸劇で分かりやすく公演しています。寸劇をとおして対処法を学びませんか？



出前講座の様子

職員による出前講座



申し込みは
こちらから

商工観光課では、下記の出前講座を実施しています。講座を希望する団体は、開催日の1か月前までに生涯学習課(☎0287-88-6223)をとおして申し込みください。

■消費生活講座

悪質商法の最近の手口と対処法など

■くらしの契約講座

契約の基本やクレジットカードの仕組みなど

■情報モラル講座(子ども向け)

ゲーム機やスマートフォンなどを安全に利用するための知識や心構え、SNSに潜むリスクなど

啓発DVDの貸し出し



申し込みは
こちらから

商工観光課では、自治会の会合や学校行事などに消費者教育の一環として活用してもらえよう、DVDの貸し出しを行っています。



市の消費生活相談員から皆さんへ

困ったらひとりで悩まず、
相談しましょう！



契約とは、日常生活の中で「申し込み」の意思表示と、それに対する「承諾」の意思表示が合致することで成立しています。そのため、一度契約すると、原則として、一方の都合だけで契約をやめることはできません。契約する前に本当に必要なものかよく考え、契約の内容や条件をよく検討することが大切です。

いったん申し込みや契約の締結をした場合でも、契約条件によっては一定期間内であれば無条件で申し込みや契約をやめることができます。

少しでも不安に感じた場合や「おかしい」と思った場合は、ぜひ、気軽にご相談ください。

■問合せ 商工観光課商工振興グループ ☎0287-83-1115

7年振り 皆さんのおかげで

「からせん」の利用者増加!

「からせん」の愛称で親しまれているJR烏山線。これまで様々な機会をとおして市民の皆さんに利用いただき、その結果、令和5年度の平均通過人員が7年振りに増加しました。

また、JR烏山線を走る蓄電池駆動車のアキcumは、今年のみで導入から10周年を迎えました。

今月号では、JR烏山線に関する最新情報やイベント情報などをお知らせします。

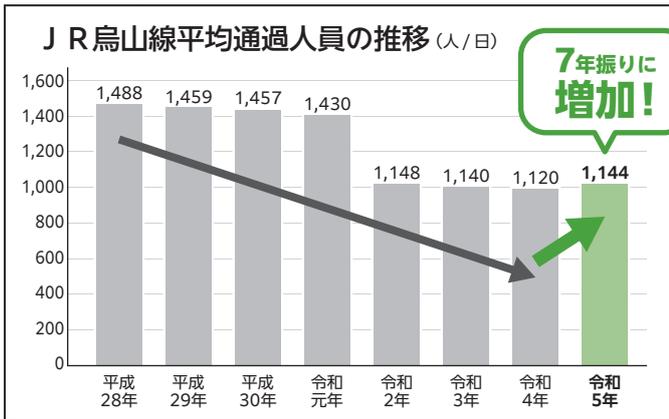
利用者

年間約9,000人増加

今年7月、JR東日本から令和5年度平均通過人員(1日1キロメートルあたりの平均輸送量が公表され、JR烏山線は1,144人でした(グラフ1)。これまで利用者が減少傾向にあったJR烏山線ですが、前年度と比較すると7年振りに増加(1日あたり24人、年間約9,000人)しました。

しかし、進む人口減少や自動車の利用により、JR烏山線を取り巻く環境は、依然として厳しい状況にあります。大切な地域資源であるJR烏山線を次の世代へつなぐため、引き続き皆さんのご利用をお願いします。

【グラフ1】(出典:JR東日本)



からせん推進担当レポート

まちづくり課に「からせん推進担当」を配置

今年度からまちづくり課の地域交通グループ内に「からせん推進担当」を配置し、JR烏山線利用向上に向けた取り組みを強化しています。市民の皆さんに「JR烏山線を利用したい」と感じてもらえるような活動を推進していきます。

ここで、今までの活動の一部をご紹介します。

■さんかくサロン

6月19日(水)、第17回さんかくサロン(みんなで知ろう、話そう、烏山線!) (平野達朗代表が開催され、地域活動に関心がある市民など約30人が集まり、JR烏山線の利用向上に向けた意見交換会を実施しました。

からせん推進担当がゲストとしてJR烏山線の現状を説明したほか、JR東日本の職員2名も出席し、参加者の声に耳を傾けました。参加者からは、イベント開催のアイデアや具体的な利用向上策などを提案いただきました。



▲さんかくサロンでのグループワークの様子

■親子で学ぶ職員出前講座

6月23日(日)、下境・小原沢子供育成会(天島芳彦代表)から依頼を受け、JR烏山線に関する職員出前講座を開き、32名が参加しました。

講座では、列車の乗降方法を説明したほか、JR烏山線を利用したくなるアイデアとして、「列車を飾り付ける」「車内でゲームをした」などの意見が出たほか、終了後には「からせんに乗ってみたい」という声を聞くことができました。 ※職員出前講座の申し込みは随時受け付けていますので、気軽にご相談ください。



▲JR烏山線の説明を聞く子どもたち



◀やまどんが登場し、撮影会を実施

からせん関連

イベント情報 & お知らせ



11/23 (土・祝) アキュム導入10周年記念イベント

市JR烏山線利用向上委員会では、導入から10周年を迎えたアキュムのお祝いイベントを実施します。JR烏山線を利用し来場した人には特典を用意しますので、ぜひ、アキュムに乗って会場へお越しください。

- 場所** 烏山駅前広場
- 内容** 10周年記念式典、JR東日本とのJR烏山線PRブース、八溝そば、マルシェ、市民によるステージ演奏など



詳細は市ホームページをご覧ください。

9/1(日)~30(月) メグロゆかりの地スタンプラリー

JR東日本では、JR烏山線が昨年開業100周年、かつての目黒製作所が今年創業100周年、目黒駅が来年3月に開業140周年を迎えることから、それぞれの縁を再び「メグロ」がつなぐコラボレーションイベントとして、「メグロ」ゆかりの地を回るスタンプラリーを実施中です。

- スタンプ設置駅** JR山手線:目黒駅、目白駅
JR烏山線:宝積寺駅、烏山駅

条件クリアで
限定賞品プレゼント!



詳細はJR東日本からのお知らせをご覧ください。

販売中 からせんマスキングテープ

リンレイテープ(株)は、JR烏山線開業100周年を記念し、アキュムなどをデザインしたマスキングテープ2種を販売中です。

- 販売店**
山あげ会館(金井2-5-26 ☎0287-84-1977)
龍門ふるさと民芸館(滝414 ☎0287-83-2765)
ナスカラ市場(大金155-4 ☎0287-88-8585)

- 販売価格**
1個あたり税込440円



募集中 「アキュム導入10周年記念」冠事業

令和7年3月31日までの期間で「JR烏山線アキュム導入10周年記念」の冠を使用し、10周年を共に盛り上げるイベントや事業を募集します。

- 対象事業** 市民活動団体などが独自に企画・実施し、10周年記念にふさわしい事業
- 支援内容** 冠使用承認後、市ホームページなどで広報活動の支援が受けられます。
- 申請方法** 所定の申請書をまちづくり課あて提出

詳細は市ホームページをご覧ください。



何回でも利用できます!

乗って残そう烏山線! 未来へつなぐ助成金交付制度

もっと利用してほしい!



JR烏山線を3人以上で利用した場合、JR烏山線区間利用分の運賃全額を助成します。また、受験生を応援するため、高校・大学入試や高校などが開催する見学会などへの移動でも利用できます。

- ◆助成期間** 令和7年3月31日まで ※予算が無くなり次第終了
- ◆対象** 市内在住の人
- ◆助成区間** JR烏山線区間(烏山駅~宝積寺駅)
- ◆申請方法** 利用日から30日以内に関係書類を添えて下記あて申請する。
※普通乗車券の写しまたは領収書の写しが必要になりますので、大切に保管してください。

◆利用例

- ・烏山駅から宇都宮駅まで買い物へ行くため3人で往復利用
→助成区間:烏山駅から宝積寺駅まで 1人あたり往復840円を助成
- ・大金駅から宇都宮駅まで高校見学会参加のため1人で片道利用
→助成区間:大金駅から宝積寺駅まで 1人あたり片道210円を助成

詳細は市ホームページをご覧ください。



■問合せ まちづくり課地域交通グループ ☎0287-83-1151

特集

普及啓発

市政情報

地域の情報

まちかどレポート

お知らせ

令和6年度子ども議会 小・中学生が議員を体験！

市では、将来を担う子どもたちが市議会の仕組みや市の施策などに実際に触れることで、まちづくりに興味関心を持ってもらおうと、8月6日(火)、市議会議場で「令和6年度子ども議会」を開きました。

議場では、市内の小・中学校の児童・生徒14人が子ども議員として登壇し、緊張感が漂う中、市執行部に対して子どもならではの視点で質問をしました。

議長は中学生2人が交代で務め、烏山中3年の大野航駕さん(大楠)は、「議長をやってみて、議会全体をまとめる大変さを実感した。今回の経験を活かして、学校生活でもリーダーシップを発揮したい」、南那須中3年の大谷桃花さん(小河)は、「あまり緊張せず、リラックスして議事を進行できた。議長を務めるうえで、話すスピードや丁寧な口調を意識した」と話していました。

参加者と質問内容は次のとおりです。(敬称略、質問順。質問内容は要約しています)



議場で質問をする生徒



熱心に答弁を聞く児童・生徒

■南那須中3年 大谷桃花

高齢者の事故を防止するため、高齢者に対する自動車運転免許の自主返納をうながす取り組みについて伺う。

■江川小6年 川上昂

耕作放棄地を減らす対策はあるのか。また、耕作放棄地の利用方法について、太陽光パネルを考えたが、それ以外に市が推奨しているものはあるか。

■烏山中3年 青木優那

市営バスの運行について、運行範囲外の地域や高齢者が多い地域まで運行範囲の拡大を検討してはどうか。

■七合小6年 オネルあい茶

駅前が増えつつある空き家の管理や解消に向けた取り組みについて伺う。また、魅力あるまちづくりや駅前の活性化に向けた取り組みについて、今後の予定と計画を伺う。

■烏山中3年 遠藤匠

妊婦やその家族の体力的・時間的負担を軽減するために、市内に産婦人科が必要だと思うが、どう考えているか。

■烏山小6年 星優紗

市内に18歳未満の子どもの自由利用できる児童館のような施設をつくるにはどのようなことが必要か。また、実現できる可能性はあるか。

■荒川小6年 大谷航史

子どもが参加しやすい総合型地域スポーツクラブと市の生涯スポーツへの取り組みについて伺う。

■烏山中3年 前沢梨花

市内の商業施設の減少に対して、今後どのような取り組みを行う予定か。また、新規商業施設の建設や誘致などの計画はあるのか。

■烏山小6年 吉田凷

空き家対策としてどのような取り組みをしているのか。また、今

後増え続けると予想される空き家に対して、どのような手立てを講じる予定か。

■南那須中3年 小池俊輔

市内小・中学校の児童・生徒数の減少に対して、どのような見通しを持ち、どのように対処しようと考えているか。

■境小6年 佐藤一颯

障がい者や高齢者が暮らしやすい環境を整えてはどうか。また、障がい者や高齢者の活躍の場をつくり、地域の活性化をはかるのはどうか。

■南那須中3年 横山嘉宏

山あげ祭に関して、どのようなPR活動を行っているのか。また、観光業として、山あげ祭はどのような経済効果を生んでいるのか。

■荒川小6年 小池楓夏

担い手の減少や高齢化など農業生産を取り巻く環境は厳しさを増しているが、畜産に関わる若者を増やすための市の取り組みについて伺う。

■烏山中3年 大野航駕

地域発展と教育機会を確保するために烏山線の存続を支持しているが、赤字路線である烏山線を今後も存続させてくれるのか。

■職員手当の状況 (令和6年4月1日現在)

手当名	内 容	手当名	内 容
扶養手当	・配偶者 6,500円 ・子 10,000円 ・父母等 6,500円 ※特定期間にある子一人当たり5,000円の追加	住居手当	・原則市内の借家等(家賃16,000円を超えるものに限る)に対して、家賃に応じて28,000円を限度に支給
通勤手当	(片道2km以上に限る) ・交通機関を利用する場合、運賃の額55,000円までは全額支給、それを超える場合は支給単位数期間につき55,000円に支給単位数期間の月数を乗じて得た額 ・自家用車等を利用する場合、通勤距離に応じて2,000円から31,600円の範囲で支給	期末勤勉手当	期末手当 勤勉手当 6月期 1.225月 1.025月 12月期 1.225月 1.025月 計 2.45月 2.05月 ※職務上の段階、職務の級等による加算措置あり ※人事院勧告に準じた支給月の変動あり
管理職手当	・参事の職:44,300円 ・課長の職:37,400円 ・主幹の職:27,800円 ※職名により定額支給	(注) 扶養手当の特定期間にある子とは、満15歳に達する日後の最初の4月1日から満22歳に達する日後の最初の3月31日までにある子指します。	

■職員数の状況

(各年4月1日現在、令和6年地方公共団体定員管理調査より)

区分	職員数		対前年増減数	
	令和5年	令和6年		
一般行政職	議 会	4	4	0
	総 務	65	64	△1
	税 務	16	16	0
	民 生	44	44	0
	衛 生	18	15	△3
	農林水産	14	14	0
	商 工	9	9	0
	土 木	14	19	5
	小 計	184	185	1
	教 育	43	40	△3
一般会計	227	225	△2	
公営企業等	病 院	1	1	0
	水 道	7	7	0
	下 水 道	2	2	0
	交 通	0	0	0
	そ の 他	12	12	0
	小 計	22	22	0
合 計	249	247	△2	

(注)

1 この調査の対象から特別職(市長、副市長、教育長)は除きます。
2 増減の主な理由は、退職不補充による減、グループ再編及び配置異動に伴う増減です。

■特別職報酬などの状況 (令和6年4月1日現在)

区分	給料月額等
市 長	750,000円
副市長	610,000円
教育長	560,000円
議 長	370,000円
副議長	300,000円
議 員	270,000円
期末手当	
6月期	1,700円
12月期	1,700円
計	3,400円

(注)

人事院勧告に準じた支給月の変動あり。

■人件費の状況 (令和5年度普通会計決算)

住民基本台帳 (R6.3.31)	歳出額 (A)	人件費 (B)	人件費比率 (B/A)
23,839人	13,215,570千円	2,072,094千円	15.7%

(注) 人件費には特別職(市長、副市長、教育長)、会計年度任用職員、議員、非常勤特別職の給与報酬を含んでいます。
※地方財政状況調査要領に基づく。

■職員給与費の状況 (令和6年度予算)(単位:千円)

職員数 (A)	給与費				一人当たり給与費 (B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
248人	909,621	165,304	354,862	1,429,787	5,765

(注) 1 職員手当には退職手当は含まれません。

2 給与費には、特別職(市長、副市長、教育長)の給与を含んでいます。

ただし、企業会計である水道事業、下水道事業の給与は含まれていません。

■職員の平均給料月額及び平均年齢の状況 (令和6年4月1日現在)

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
那須烏山市	306,900円	41歳 2月	248,200円	60歳 1月
全国平均	319,151円	42歳 5月	309,751円	54歳 0月
栃木県平均	320,333円	42歳 5月	296,818円	53歳 7月

(注) 一般行政職とは、企業会計、特別会計職員、税務職員、保健師、保育士、教諭、技能労務職員を除いた職種をいいます。市の平均は令和6年4月1日、全国及び栃木県の平均は令和5年4月1日現在の数値です。

■経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (一般行政職)(令和6年4月1日現在)

区分	経験年数10~14年	経験年数15~19年	経験年数20~24年
大学卒	265,200円	342,100円	361,100円
高校卒	235,000円	264,900円	273,800円

■初任給の状況 (一般行政職)(令和6年4月1日現在)

区分	初任給
大学卒	187,300円
高校卒	166,600円

市職員給与のあらまし

市職員の給与と職員数など、人件費の状況がまとまりましたのでお知らせします。

市職員の給与は、民間企業および国や他の地方公共団体との均衡などを考慮しながら定めています。

今回掲載した内容は、令和6年4月1日現在の「地方公務員給与実態調査」と「地方公共団体定員管理調査」によるものです。

■総務課人事グループ ☎0287-83-1117

情報公開制度・個人情報保護制度・行政不服審査制度 令和5年度の運用状況

令和5年度は、情報公開条例に基づく情報公開請求が27件、個人情報保護法に基づく個人情報開示請求が3件、行政不服審査法に基づく不服申し立て（審査請求）が1件ありました。

■情報公開条例による公開請求の状況

実施機関	請求件数	処理状況		
		公開	部分公開	不存在 非公開 取下げ
市長	20	10	7	3
教育委員会	5	2	3	0
議会	2	1	1	0
合計	27	13	11	3

■個人情報保護法による開示請求の状況

実施機関	請求件数	処理状況		
		開示	部分開示	不存在 不開示 取下げ
市長	3	2	0	1

※訂正請求および利用停止請求はありませんでした。

■不服申し立て（審査請求）の状況

執行機関	請求件数		裁決状況				取下げ
	処分に対する 審査請求	不作為に対する 審査請求	認容	一部認容	棄却	却下	
市長	1	0	0	0	0	0	1

■問合 総務課行政グループ ☎0287-83-1117



▲竣工式で挨拶をする川俣市長

来年4月1日に開園予定 「なすからこども園」竣工式

昨年から整備を進めていた認定こども園「なすからこども園」の建設工事が完了し、8月5日（月）に同園遊戯室で竣工式が行われました。

式典には、川俣純子市長や工事関係者など約15人が出席し、新園舎が無事に建設されたことを祝いました。

完成した園舎は木造2階建てで、延床面積は約1,483平方メートル。竣工式後には、内覧会が行われ、出席者は完成した園舎内を見学しました。同園は令和7年4月1日に開園する予定です。



▲くす玉を割ってお祝いする参加者

上川井ふれあいの里 開設11年目を祝う会

地域全体で高齢者を見守り、支え合うための事業などを行うふれあいの里のうち、上川井ふれあいの里（黒尾美恵子会長）では、開設11年目を迎えたことを祝い、祝う会を7月30日（火）に上川井公民館で開催しました。

当日は会員による演歌や詩吟のほか、地域の子供たちによるソーラン節、県シルバー大学卒業生によるアフリカンダンスなどさまざまな余興が披露され、参加者は終始笑顔を見せていました。黒尾会長は「長い間活動できたのは会員のおかげ。これからもみんなで力を合わせて活動していきたい」と話していました。

100歳おめでとうございます

生井ホノイさん(下境)が7月20日(土)に、鳥山チエ子さん(中央1丁目)が8月1日(木)に、大金文子さん(中央1丁目)が8月10日(土)に、池尻正夫さん(中央2丁目)が8月19日(月)に満100歳の誕生日を迎え、市から記念品が贈られました。

生井ホノイさん



生井さんは、現在、市外でご家族と暮らし、テレビを見たり、音楽を聴いたりして毎日を過ごしています。以前は農業を営み、トマトやナスなど様々な野菜を育てていたそうです。

好き嫌いせず何でもよく食べることが長生きの秘訣と話す生井さん。誕生日にはお子さんが集まり、みんなでケーキを食べてお祝いしたそうです。

鳥山チエ子さん



鳥山さんは、書道と詩吟が得意で、特に書道は96歳まで続けていました。以前はその腕を買われて、山あげ祭関係の式次第や案内状などを和紙に直筆で書くことを頼まれたそうです。

100歳を迎えることができ嬉しいと笑顔を見せる鳥山さん。誕生日当日は、主治医の先生などからお祝いの品をもらったそうです。

大金文子さん



日記を書くことが日課で、約90年間継続していた大金さん。今でも一日の出来事を書き留めています。食べ物では、グラタンと3食欠かさず食べるほど卵かけごはんが大好きだそうです。

100歳を迎え、とてもありがたいと話す大金さん。過去には病を乗り越えてきたそうで、周りの人みんなに支えてもらうことが長生きの秘訣と教えてくれました。

池尻正夫さん



手先が器用で几帳面な性格の池尻さんは、市内の自宅で折り紙などをして過ごしています。以前は、寒竹でかごを手作りしていたそうです。また、釣りが趣味で、鮎釣りの解禁日には、1日で48匹を釣り上げるほどの腕前だったそうです。

よく笑うことが長生きの秘訣と話す池尻さん。誕生日翌日は、ご家族の手料理を食べて、100歳をお祝いしたそうです。

地域おこし協力隊活動報告 栃木 trip marchéを開催しました

7月14日(日)、大田原市のなかがわ水遊園で「栃木 trip marché(トリップマルシェ)」が開催され、約4,000人の来場者で賑わいました。

「栃木を旅する感覚で楽しむ」をテーマに開かれたこのマルシェは、県内の地域おこし協力隊やそのOB・OGで組織する実行委員会と、なかがわ水遊園が共同で開催したもの。会場には、地域おこし協力隊らがおすすめるグルメや雑貨など26店舗が出店し、メンバーが考案した栃木県産のフルーツを使った会場限定かき氷も販売しました。県内での活動を紹介する資料の展示など、地域おこし協力隊のPRにも取り組みました。

実行委員会の中心となって企画・準備をしたのは、本市の地域おこし協力隊である武田真悠香さん。店舗への出店依頼をはじめ、チラシ制作といった周知活動を担当。また、同じく地域おこし協力隊の長岡周平さんやOGの榎本真紀子さんもスタッフとして運営をサポートしました。

活動を振り返り武田さんは「地域おこし協力隊について、地域の人に知ってもらえる良い機会を作ることができた。これからも県内の地域おこし協力隊と連携して栃木県の活性化につながる取り組みを続けられるように頑張りたい」と抱負を話しました。



多くの来場者で賑わったマルシェ



スタッフとして参加した榎本さん(左)と長岡さん(右)



子育てに関する相談窓口 ～子育てのこと、誰かにお話しできていますか？～

子どもの成長の過程には、様々な特徴があります。例えば、2歳前後から始まる第一自立期や、10歳頃から始まるとされる思春期など。第一自立期では、子どもが意に反することに対して「嫌だ!」と言い、親が困ってしまうことがよくあります。

こうした時期に、子育てをしながら家事や仕事を両立するのは、とても大変なことです。そんなとき、子育てや生活全般のことで相談できる相手がいると心強いものです。

身近な人に話しづらい場合や頼れる相手がない場合は、子育てに関する相談窓口にご相談ください。

令和6年4月に「那須烏山市こども家庭センター」をこども課内に開設しました。妊娠のことや出産前後のこと、子育てのことなど気軽にご相談ください。

【連絡先】市こども家庭センター
(こども課内)

【住所】田野倉85-1

【TEL】0287-88-7116



詳細はこちら



子どもも保護者もオンラインで気軽に相談

“親子のための”相談LINE

匿名可能

秘密厳守



こども家庭庁

子育てや親子関係について悩んだときに、子どもや保護者などが相談できる窓口です。

どこに相談していいのかわからないとき

児童相談所 相談専用ダイヤル

0120-189-783

お近くの児童相談所につながります。子育ての悩み、家族のこと、どんなことでも相談してください。



まちかど*レポート



気軽に相談してほしいと話す高田さん

地域の「子育て」をサポート

高田 クミさん



放課後児童クラブで
児童と交流する高田さん

プロフィール

- 住 所：興野
- 趣 味：
クラフトバンド

高田さんは、ひとり親家庭の生活の安定や自立に向けて、地域における支援活動に努める「那須烏山市ひとり親家庭福祉会」の会長を長年務めています。同会では、主にひとり親家庭の親子同士の交流を深めるレクリエーションの企画や、一時的な託児支援などに力を入れています。

高田さんが、同会に所属したのは約25年前。自身もひとり親として奮闘していたとき、知人から子育ての悩みや苦悩などを相談できる場として紹介されたことがきっかけでした。事業に積極的に参加してきた高田さんは、「この会に所属しなければ巡り合わなかった、悩みを打ち明けられる人との出会いに感謝している」と当時を振り返ります。

また、ひとり親家庭以外の子育てもサポートしたいという思いから、放課後児童支援員の資格を活かし、放課後児童クラブの職員も務めている高田さん。「子どもたちの触れ合いが楽しい。日々成長する姿を間近で見守れることがやりがいです」と笑顔を見せます。

これからも子育て家庭のサポートをしたいと話す高田さんは、「この会の活動を特に若い人たちに知ってもらいたい。どんな小さな悩みでも気軽に相談してもらえような、楽しい会を運営していきたい」と意気込みを語りました。

市役所のお仕事紹介

主な仕事内容と働く職員の声をご紹介します。

健康福祉課高齢いきがいグループ

「住み慣れた地域でいつまでも

元気に暮らせるお手伝いをしています！」

主に一般介護予防事業や包括的支援事業などを4人の職員で担当しています。一般介護予防事業では、地域の通いの場である「いきいきサロン」「ふれあいの里」の運営支援や新規地区の立ち上げ支援を行っています。包括的支援事業では、認知症を中心とした介護者の交流や知識・技術の提供の場である「家族介護教室」の運営、また、認知症に関する正しい知識の普及のために、市内の小・中学校や企業に出向き、講話を行っています。



職員の声

高齢いきがい
グループ

Mさん



私は保健師として、一般介護予防事業を担当しています。主に地域の通いの場に出向き、健康に関するお話や軽い運動の指導を行っています。

また、市内の小・中学校に行き、認知症に関する授業をしています。

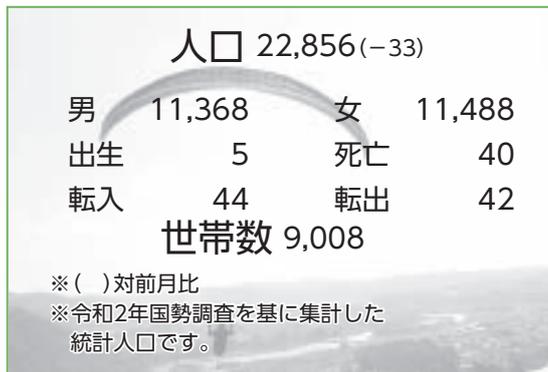
入庁したばかりで、慣れないことも多いですが、市民の皆さんの温かさに触れ、毎日楽しく仕事をさせていただいています。

お知らせ



市の人口

令和6年8月1日現在



おめでた

赤ちゃん名 (保護者)住所
 網野詩雫(徹・瑞歩)旭1丁目
 田嶋琉叶(勇介・明日香)中山
 船山桐吾(神吾・瑛子)森田

※ここでは、保護者などの了解が得られた情報のみを掲載しています。



ご寄附 ありがとうございます

■ふるさと応援寄附金
 中山成一様(栃木県宇都宮市)から30万円、匿名希望者様30人から合計209万3千円が本市に寄附されました。



スポーツの結果

■企業版ふるさと応援寄附金

レインボー薬品(株)様(東京都台東区、(株)ケン・コーポレーション様(東京都港区)から寄附をいただきました。

●令和6年度栃木県高等学校総合体育大会兼第70回関東高等学校レスリング大会県予選会(5月3日(金・祝)、6月4日(火)、足利大学附属高等学校)

【男子グレコローマン55kg】▽準優勝：神長実月(馬頭高)

【男子グレコローマン60kg】▽準優勝：澤村翔太(馬頭高)

【男子グレコローマン65kg】▽第3位：神長結月(馬頭高)

【男子グレコローマン125kg】▽準優勝：松井朝陽(馬頭高)

●第46回全日本高齢者剣道大会(6月3日(月)、日本武道館)

【団体戦(男子)】▽優勝：小田弘(栃木県)

●令和6年度全国高等学校総合体育大会アーチェリー競技兼第57回全国高等学校アーチェリー大会栃木県予選会(6月16日(日)、馬頭高等学校)

【女子団体】▽優勝：鳥山高等学校(野澤恩・松村美優・高野由奈)

【男子団体】▽準優勝：鳥山高等学校(佐藤佑真・北村悠真・石川航規)

【少年少女70mR】▽優勝：野澤恩(鳥山高)▽第3位：松村美優(鳥山高)

●令和6年度スローピッチソフトボール大会(7月11日(木)、16日(火)、18日(木)、19日(金)、29日(月)、緑地運動公園)

▽優勝：藤田▽準優勝：やまびこクラブ▽第3位：那須鳥山市役所

●第19回市民射撃大会(8月4日(日)、那須国際射撃場)

【トラップの部】▽優勝：碓井広地(小)

木須▽準優勝：荒井弘向▽第3位：阿久津進(南2丁目)

【スキートの部】▽優勝：荒井健(城東)

▽準優勝：鈴木叶(野上)▽第3位：佐藤亨一(下境)



鳥山盆踊り選歌集の曲に合わせて踊る参加者たち

境の夕暮れ2024 境地区で盆踊りが復活

地域と学校の協働を図り、持続可能な地域づくりを進めようと、8月12日(月・振休)、境小を会場に、境の夕暮れ(Sakai Dream Heroes主催)が開かれ、約300人が参加しました。

今回は、校庭にやぐらを組み、歌手とお囃子による生演奏での盆踊りを楽しんだほか、語り部やがらまき、ダンス、射的、花火などのメニューが用意され、笑顔で交流する地域住民の姿が見られました。また、お笑い芸人も登場し、会場内には大きな歓声が上がっていました。



編集後記

9月に入り、長かった暑い夏が終わろうとしています。皆さんは今年の夏、どんな思い出ができましたか？私は数年ぶりに見た、打ち上げ花火が記憶に残っています。「火の花」という言葉どおり、夜空に咲く色とりどりの花に感動した半面、夏が終わってしまう～！と切なさも感じました…。皆さんも夏の思い出を胸に、素敵な秋をお迎えください。(T)

先日、某倉庫型のお店に友人と3人で買い物に行ってきました。人気商品の「チキンの丸焼き」を購入していた友人。次の日、「食べるの手伝って」と、まるまる1羽分をお昼ご飯として持ってきました。さすがにこの量は無理でしょ…と思ったのですが、3人で完全！胃が鍛えられました。(M)



新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204
 烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

図書館HPから新着図書が検索できます。 <https://lib-nasukarasuyama.jp/>

◆一般図書◆

- ◇『山あげの街』 鈴木 美江子
- ◇『お酢屋さんのお酢レシピ』 久保 桂奈
- ◇『転の声』 尾崎 世界観
- ◇『軽いノリノリのイルカ』 又吉 直樹・満島 ひかり
- ◇『未来のソフィーたちへ』 ヨースタイン・ゴルデル

◆DVD◆

- ◇『大名倒産』 前田 哲監督
- ◇『お終活』 香月 秀之監督
- ◇『おまえの罪を自白しろ』 水田 伸生監督
- ◇『グランツーリスモ』 ニール・ブロムキャンプ監督
- ◇『ちびまる子ちゃん 大野君と杉山君』 芝山 努監督ほか

◆児童図書◆

- ◇『フェアブルに学ぶ昆虫大じてん』 小野 展嗣
- ◇『命をつないだ路面電車』 テア・ランノ
- ◇『やらなくてもいい宿題』 結城 真一郎
- ◇『恐竜のあたまの中をのぞいたら』 大島 英太郎

◆電子図書◆

- ◇『オッサンの壁』 佐藤 千矢子
- ◇『ひとはなぜ「認められたい」のか』 山竹 伸二
- ◇『シニアひとり旅』 下川 裕治
- ◇『クックパッド防災レシピBOOK』 扶桑社
- ◇『発酵食品はおいしいクスリ』 山元 正博

作品募集

毎月5日までに、総合政策課広報広聴グループ ☎321-0692 那須烏山市中央1丁目1番1号)あて、郵送などご応募ください。

新札を今か今かと待ち望む我は財布を新調して待つ
 華やきてアキユムに乗り込む女学生眠りを妨げらるるも楽し
 日めくりのカレンダー見て思うこと今日も一日素直に過ぐす
 滝 輝巳(福岡)
 今朝早く小鳥の声に目を覚まし立ち上がったと今朝も安堵す
 佐藤 恵子(金井)

短歌

平和への一歩手と手を握り合う
 五月女佳子(谷浅見)
 滝口 節子 選

川柳

捜してた眼鏡額めがねで笑ってる
 吉澤 恒子(落合)
 見えぬ糸繋ぐ地球のオンライン
 萩野目香津(中央)
 ほうれん草一束茹でて一握り
 川俣登志子(旭)
 てんこもり器かくしてかき氷
 板橋 陽子(岩子)
 たくましさ子供御輿の声わたる
 古内 晴代(金井)
 かき氷髪かき氷の先までつんとときて
 須田 孝子(城東)
 クーラーに感謝感謝の日和かな
 須田 孝子(城東)
 水野 信一 選



文芸コーナー

有料広告を掲載しませんか？

市では、「広報なすからすやま」「広報お知らせ版」「市ホームページ」の有料広告を募集しています。掲載を希望する場合には、左記であてお問い合わせください。
 ■総合政策課広報広聴グループ ☎0287-8311112

広告種類	位置	規格	掲載料	発行日など
広報なすからすやま	表紙・最終頁を除く下面	2色刷 縦4.7cm×横8.4cm	5,000円/1回	・毎月10日に発行 ・行政区等長文書記付、スーパー、コンビニエンスストアなどに配置
	最終頁の下面	カラー刷 縦4.7cm×横8.4cm	10,000円/1回	
広報お知らせ版	表紙・最終頁の下面	白黒刷 縦4.5cm×横10.0cm	5,000円/1回	・毎月1・15日に発行 ・新聞折込、スーパー、コンビニエンスストアなどに配置
市ホームページバナー広告	トップページの下面	縦50ピクセル×横150ピクセル 容量：4KB以内 画像形式：GIF・JPEG・PNG	5,000円/1か月	実績 5年度接続件数：471,077件 ページ閲覧件数：1,064,806件

みんなの自慢の1枚



市民の皆さんが撮影した写真を掲載します。子どもの写真(中学生以下)、市内のイチオシ風景や穴場スポットの写真、ペットの写真、偶然撮れたおもしろい写真(珍百景)など、気軽にご応募ください。

応募の際は、①応募者の住所・氏名・連絡先、②掲載する際の名前(氏名・ペンネーム・匿名のいずれかを記載)、③写真のタイトル、④写真について一言(50字程度)記載してください。

■問合せ 総合政策課広報広聴グループ

Eメール: sohgoheisaku@city.nasukarasuyama.lg.jp



「ひ孫が増えました」

さっちゃんさん

可愛いひ孫が2人になり遊びに来てくれる日がいつも楽しみです



「大きくなあれ！」

たろさん

自分よりずっと大きなひまわりを眺める子どもたち。アキュムとひまわりの素敵な景色を毎年楽しみにしています！

地域の「憩いの場」目指して 子ども向けの夏まつり



地域団体「Sunrise Project(山縣佳恵代表)」が8月4日(日)、大金の元・日の出書店で、子ども向けの「夏まつり」を開催しました。同団体は、空き店舗となっていた元・日の出書店を利活用し、地域の「憩いの場」にすることを目的に活動しており、一昨年から建物内の片付けや壁塗りなどの作業を、地域の子どもたちと一緒にしてきました。

夏まつりでは、射的やメダカすくい、わたあめづくりなど様々な催しが用意され、建物の外まで行列ができるほど大盛況。訪れた子どもたちは、終始笑顔を見せていました。

代表の山縣さんは「予想以上に多くの人に来てもらい驚いているが、大変うれしい。今後もこの場所でイベントなどを開催しながら、子どもからお年寄りまでが気軽に集える場所にしていきたい」と話しました。



親子連れなどでにぎわう会場

小埜のひまわり畑

荒川南部地域保全会(山田清会長)とJR東日本の職員によって6月に種がまかれたひまわりが、8月中旬に見ごろを迎えました。

昨年の1.5倍の面積となったひまわり畑には、黄色い花が一面を埋め尽くす光景が広がり、ひまわり畑の中をアキュムが走り抜ける様子を見ようと多くの人が集まりました。



小埜のひまわり畑とアキュム